

まちづくり
だより

かみてる

NO.66

広報

神照地区地域づくり協議会

2021

9/1号

《発行》
神照地区地域づくり協議会
《事務局》
神照まちづくりセンター
TEL 62-0265
FAX 64-2752
神照地域の人口
(令和3年8月1日現在)
男 9,921人
女 9,960人
合計 19,881人
対前年同月比 +23人

～かみてるこども広場～



7月24日(土)

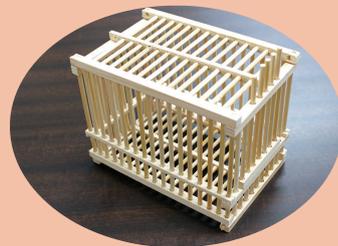
かみてるこども広場を開催しました。

今回は、虫かご作りに挑戦しました。

少し難しかったけれどみんな一生懸命頑張れました。

これからも楽しい企画を考えていますので、ぜひ遊びに来てくださいね。

※たくさんの申し込みありがとうございました。



【お弁当作り】



虫かごの下準備、お弁当
を作ってくださいました
みなさん本当にありがとう
ございました。



【虫かごの下準備】

～社協 意見交換会～

7月31日(土)

自治会長・民児協・福祉委員の皆さんで意見交換会が行われました。

今年度は障がい福祉をテーマに木之本の「CILだんない」の皆様をお招きし、ご自身の経験談や寸劇を交えた講演をお聞きしました。

意見交換では命のバトンの話など活発な話し合いが行われました。



～田植え・さつまいも植え～

5月8日(土)もち米の田植え

5月29日(土)さつまいもの苗植えをしました。
今年も残念ながら、コロナの影響を考慮し、小学生の参加はあきらめ青少年の理事さんたちで植えていただきました。

来年こそ子ども達と一緒にできるといいなあ。

10月2日(土)の収穫祭を楽しみにして
下さい。



〈田植え〉



〈さつまいも植え〉



～ほっぺのひろば～



6月24日(木)

ほっぺのひろばを開催しました。

松島先生と宮元先生をお招きして、コロナ対策で2部に分けて少人数で行い、親子リトミックをしました。

オルガンの音に合わせてかけ足したり、マラカスやフラフープを使っての音遊びなどみんな元気な笑顔でいっぱいでした。



～交通安全教室～

7月10日(土)

神照町駐在所と泉町駐在所の警察の方による交通安全教室を開催しました。

みんな真剣にDVDを見ながら話を聞いてくれていました。

みなさん、交通安全に気をつけてくださいね。



～くむんだー～

6月27日(日)

青少年育成会議による
～木でジャングルジム
を組み立ててみよう～
(くむんだー)に挑戦
しました。



「くむんだー」
ポーズです!

神照寺～萩の花の棚づくり～

神照地区地域づくり協議会では、【萩の寺】として有名な神照寺の萩を守ろうと7月10日(土)にボランティアの方、約30名により境内に萩の枝を囲う棚を竹で設置しました。

ご参加いただいた
皆さま、暑い中
本当にご苦労様
でした。



イベントのお知らせ

ほっぺのひろば

・10月28日(木)

昨年に引き続き好評だった赤ちゃんの手形をスタンプして作るエコバック作りです(^▽^)/

自分だけのオリジナル
エコバックを作って

思い出にしませんか?



かみてる こども広場

・9月25日(土)

ベンチカマドで火おこし体験

対象: 神照小学校・

長浜北小学校児童

青少年

・10月2日(土) 収穫祭

(稲刈り、イモ掘り)

・10月9日(土) 親子のつどい

第45回神照ふれあい フェスティバル

日時: 11月6日(土)、7日(日)

☆地元農産物直売コーナー

出店者募集中!



生涯学習講座

～トートペイント教室～

・10月12日(火)

9:30～11:30

先生のお手本・指導であなただけのトートバックを作ってみませんか。
アクリル絵の具なので洗濯OK!

※新型コロナウイルス感染状況によって、様々なイベントが中止を余儀なくされている状況ですが、神照地区地域づくり協議会では、3密を避けできる範囲での活動を続けています。

イベントの詳細な内容は、後日配布されるチラシをご覧ください。



『てるちゃん会』・『長浜市シルバー人材センター』様からベンチの寄付

神照まちづくりセンターを拠点に活動されている大道芸サークル

「てるちゃん会」が昨年20周年を迎えられました。

コロナ禍で記念式典は見送ることになりましたが、記念事業としてセンターにベンチを寄付していただきました。

「てるちゃん会」のみなさんありがとうございました。

また、長浜市シルバー人材センター様からもベンチを寄付いただきました。

大事に使わせていただきます。



～ ありがとう 中井 文子 さん ～

神照地区の郷土芸術家

川崎町にお住まいだった中井文子さんは、長浜北高校を卒業後、田中千代学園デザイン科で酒井栄一氏に師事。卒業後は地元で自身の創作活動に取り組むと共に、亡くなる前年まで長年に亘り、組み紐やローケツ染の指導に携わられました。

日本画、ローケツ染は県展、市展など多くの受賞歴があり、作品は市立長浜病院や長浜北部ステーション等、多くの公共施設に寄贈され、その作品は今も人々の心をつかんで離しません。

昨年の夏、文子さんは85才の生涯を閉じられました。ご家族のお話では、にぎやかで明るく優しい家族思いの方だったとのこと。

神照まちづくりセンター(旧神照公民館)にも組み紐サークルの講師として毎月来館され、いつも優しく生徒さんに接しておられたお姿が今でも目に浮かびます。

中井さんの作品は、今も私たちに何か大事なことを伝えてくれているような気がします。

十里街道生活工芸館テオリアに於いて、【中井文子遺作展】が令和3年4月に開かれました。



お隣の長浜北部福祉ステーションのロビーにも文子さんの作品が飾っています。



文子さんがお使いになっておられた画材道具です。



文子さん私たちにこんな
素敵な作品を残していただいて
ありがとう😊



～お知らせ～

第26回神照地区民大運動会

